



NPO 法人臨床トンネル工学研究所 肌落ち災害防止技術勉強会のお知らせ

日頃から NPO 法人臨床トンネル工学研究所の活動をご支援いただきまして誠に有り難うございます。近年肌落ち災害を防止するための遠隔化，自動化，監視技術が数多く開発され，適用事例も増加しております。令和 6 年改正肌落ちガイドラインにもそれら技術が記載され，今後肌落ち災害撲滅のため広く一般化することが望まれております。

そこで当研究所では肌落ち災害防止技術勉強会を行うことと致しました。現在大変注目される技術である無線電子雷管を開発された日油株式会社：小倉俊幸様にもご講演頂く予定となっております。

日時，場所等に関しましては，下記を予定しております。皆様のご参加をお願い申し上げます。

肌落ち防止小委員会 宮原宏史 (マック株)

記

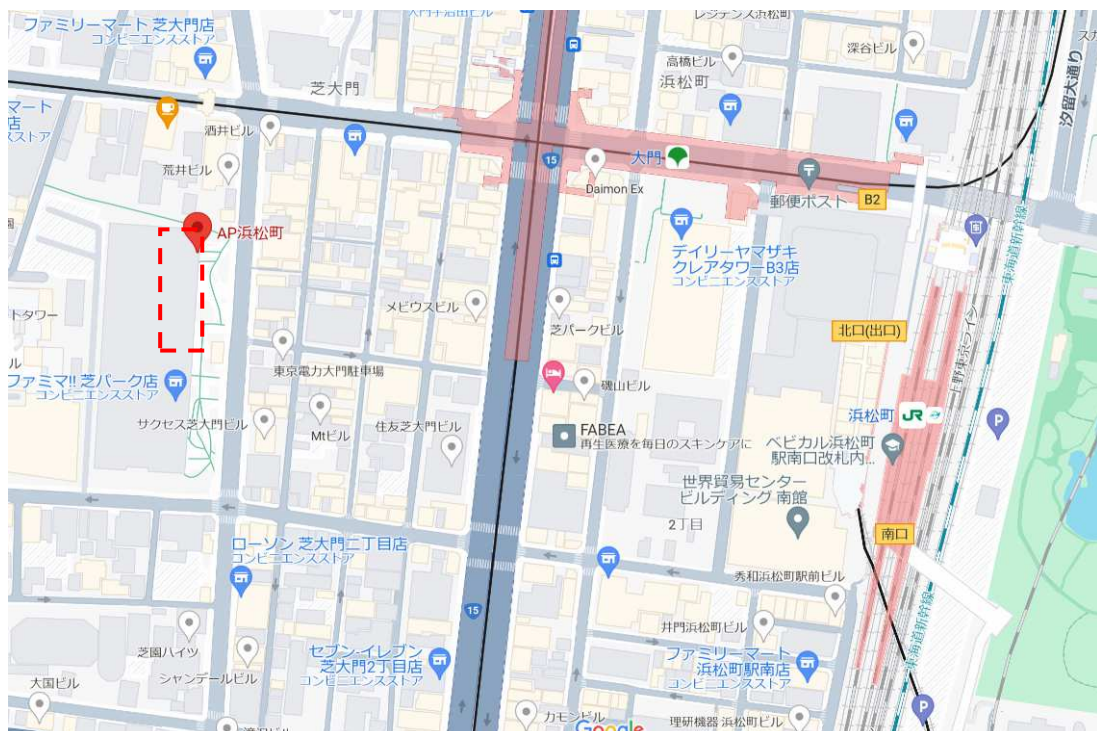
1. 日程・対象者・場所

日程：2024 年 8 月 29 日(木) 14:00～ (13:30 開場)

対象者：正会員，賛助会員，定員 40 名

場所：AP 浜松町 N ルーム 東京都東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビル B 館 B1F

(<https://www.tc-forum.co.jp/ap-hamamatsucho/access/>)



2. プログラム

- 13:30 開場
- 14:00 開会挨拶
- 14:05 標準エレクターによる遠隔建込み現場見学報告：宮原宏史（マック株式会社）
- 14:40 無線電子雷管ウインデッド®II システムの開発：小倉俊幸（日油株式会社）
- 15:15 休憩
- 15:25 トンネル工事安全衛生及び改正 GL について：鈴木昌次（株式会社大本組）
- 16:00 意見交換，質疑応答（肌落ち災害全般）
- 16:20 総評および閉会挨拶
- 16:30 終了予定

3. 参加費

無料

4. 申し込み方法

http://citt.jp/form_20240829_hada/

研究所 HP 内の上記申し込みフォームより，2024 年 8 月 21 日(水)17:00 までにお申し込みください。

5. 参加者の方へのお願い

遠隔支保工建て込み技術適用事例

<http://citt.jp/member/pdf/20221229hadaochi.pdf>

<http://citt.jp/member/pdf/20240221hadaochi.pdf>

改正ガイドライン

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_39096.html

をご一読のうえ，当日の意見交換をお願いいたします。

※当勉強会は土木学会認定 CPD プログラム（JSCE24-0591、2.0 単位）となっております。取得希望の方は別途お知らせする URL に受講して得られた所見（学びや気付き）を 100 文字以上で提出お願いいたします。

6. お問い合わせ

<http://citt.jp/contact/>

ご不明な点は，上記フォームよりお問い合わせください。

以上